

第5次 ニセコ町総合計画

評価概要報告書

2023年03月

ニセコ町



目次

1 活用した資料	3
2 評価のプロセス	3
(1) 現計画とアンケートの設問を突合・整理	3
(2) アンケート結果の指標化	3
(3) アンケート指標の100点換算	3
3 評価の内容	4
(1) アンケート評価の高い政策項目	4
(2) アンケート評価の低い政策項目	4
※ 参考	5
(1) 評価の差	5
(2) 正のギャップが大きい政策項目	5
(3) 負のギャップが大きい政策項目	6
※ 資料（評価項目の整理と各評価の値）	7

1 活用した資料

- ・第2次見直し住民アンケート調査報告書（2019年）

<https://www.town.niseko.lg.jp/resources/output/contents/file/release/1553/28129/2019anke-report1118HP.pdf>

- ・令和3年度戦略推進プラン現状評価表

<https://www.town.niseko.lg.jp/resources/output/contents/file/release/1553/31016/R3hyouka.pdf>

※現状評価では、政策項目に対する達成度合いを担当する係が現状評価として自己評価を行っており、政策項目に対して複数の係が担当している場合には、それぞれの平均を現状評価としている。

2 評価のプロセス

- (1) 現計画とアンケートの設問を突合・整理（「評価項目_整理」シート参照）

現総合計画の戦略ビジョンの政策項目（92項目）と2019年アンケートの設問を突合・整理している。

- (2) アンケート結果の指標化（「100点換算」シート参照）

アンケートの満足度については、1「満足」から4「不満」で回答されており、それぞれの設問の回答割合を乗じることで、設問に対する評価の指標としている。

例： $(1 \times 8.8\%) + (2 \times 33.9\%) + (3 \times 33.6\%) + (4 \times 23.7\%) \div 2.72$

数字が低いほど評価が高く、2.7の位置は、1「満足」、2「やや満足」、3「やや不満」、4「不満」のうち、上記例の2.72は、2と3の間で、「やや不満」寄りであると言える。

- (3) アンケート指標の100点換算（「100点換算」シート参照）

アンケートを指標化した値と行政が行っている現状評価を比較できるよう、アンケート指標を100点満点に換算する。

例：評価の指標 2.72 → **42.64**

1~4を0~100に換算すると $(2.72-1) \times (100/3) \div 57.36$ となる。アンケートでは1に近づくほど評価が高く、現状評価では100に近づくほど評価が高くなる。評価の高低を逆にするため、 $100-57.36 \div 42.64$

3 評価の内容

(1) アンケート評価の高い政策項目（上位 10 位）

順位		政策項目	アンケート評価	【参考】 現状評価
1	3-⑤	安全・安心でおいしい水を供給する	72.94	77.00
2	4-⑦	老朽化した既存の公営住宅の長寿命化を図る	67.25	78.33
3	10-①	子どもから大人まで、住民が地域の中で生涯にわたって学べる仕組みをつくる	65.27	73.50
4	4-③	市街住宅地にも誇りに思える景観をつくる	64.80	80.00
5	3-④	ごみ総量削減に向けごみ分別の精度を上げ、リサイクルの仕組みを改善する	62.90	70.00
6	3-③	川を汚さないために、生活排水対策を進める	61.40	74.00
7	3-②	水源地周辺の開発を防ぎ、上水道の水源地を守る	60.68	64.00
8	17-③	広域の消防体制・救急体制における地域の消防力の充実	60.55	89.00
9	15-④	幼児センターや子育て支援センター等各種保育教育機関の仕組みを強化する	58.67	58.60
10	13-③	心身の健康を維持するため、ストレスの解消、健康な歯や口腔づくり、禁煙等に努める	57.92	65.00
10	13-⑤	スポーツや食生活、多様な学習活動等が結びつき、生涯にわたって楽しめる健康づくりを進める	57.92	65.00
10	14-②	高齢者の健康づくりを進める各種プログラムをつくる	57.92	65.00

※13-③、13-⑤、14-②は、同一のアンケート項目を参照し、点数が同じであるため 10 位タイとしている。

(2) アンケート評価の低い政策項目（下位 10 位）

順位		政策項目	アンケート評価	【参考】 現状評価
1	4-⑥	総合交通体系の整備により広域的な利便性を確保する	28.35	60.00
2	8-④	リゾート観光エリアと市街地商店街が連携するための構想を描く	30.15	45.00
3	7-②	ビジネス誘致のルールをもとに、国内外の企業誘致活動を進める	33.79	57.00
4	6-⑭	森林の公益的機能を重視した計画的な森林づくりを行う	35.78	51.67
5	12-②	町民だけでなくスポーツ合宿で利用できる施設のあり方を検討する	36.21	15.00
6	6-⑥	地域ぐるみで農業の担い手を確保し育てる	36.47	62.50
7	6-⑨	林業労働者の確保や林業経営の健全化を進める	38.40	50.00
8	1-②	土地利用に関する全体構想を描く	39.20	35.00
9	7-④	地域課題を解決するビジネスを起こす	40.18	50.00
10	6-⑤	共同経営体や農作業の受託をする組織をつくり育てる	42.02	51.50

アンケート結果では「やや満足」と「やや不満」の回答が多く、アンケート指標の 100 点換算では 40~60 点が多数となっている。そのため、仮に「やや満足」の割合が 50%以上で一番多い回答だったとしても、アンケート指標の 100 点換算では 50 点台となり点数が伸びにくい。一方で、評価が高い政策項目の上位は「やや満足」に加えて「満足」の割合が高いことから、住民が政策の効果をより実感していると言える。

アンケートの評価が低く、「不満」の割合が高い項目であって、現状評価の値も低い政策項目については、

事業の内容や進め方の見直しについて検討が必要となる可能性がある。

アンケート結果について、戦略ビジョンの政策項目の 92 項目中 72 項目で「やや満足」が最多の回答であり、アンケート全体としてみると住民の満足度としては「やや満足」の傾向にあると言える。しかしながら、アンケート指標を 100 点換算した値の 92 項目の平均は 49.20 であり、全体として「やや満足」が「やや不満」よりも多いが、「満足」が「不満」よりも少ないことから、平均として低くなったと考えられる。

	1「満足」	2「やや満足」	3「やや不満」	4「不満」
92 項目の平均	11.0%	41.6%	31.4%	16.0%
92 項目の最大値	39.4%	58.1%	46.4%	41.0%
92 項目の最小値	4.7%	16.6%	10.5%	5.0%

※ 参考

(1) 評価の差（住民アンケートと行政の現状評価とのギャップ）

アンケート評価と現状評価との差の値を評価のギャップとし、この値の絶対値が大きいほど、住民の満足度と行政の達成度合いの評価に差があると言える。

ギャップの値がプラス、つまり住民の満足度よりも行政の達成度合いが相対的に低い場合、**正のギャップ**とし、ギャップの値がマイナス、つまり住民の満足度よりも行政の達成度合いが相対的に高い場合、**負のギャップ**とする。

92 項目のギャップを見ると、正のギャップが 11 個、ギャップ 0 が 1 個、負のギャップが 80 個ある。正のギャップの最大値は 21.21、負のギャップの最小値は -39.27 である。

例：アンケート評価 42.64、現状評価 60.00 の場合、ギャップは -17.36（負のギャップ）

(2) 正のギャップが大きい政策項目（上位 10 位）※住民の満足度よりも行政の達成度合いが相対的に低い

順位		政策項目	アンケート評価	現状評価	ギャップ
1	12-②	町民だけでなくスポーツ合宿で利用できる施設のあり方を検討する	36.21	15.00	21.21
2	1-②	土地利用に関する全体構想を描く	39.20	35.00	4.20
3	3-①	環境への配慮を評価する仕組みをつくる	53.90	50.00	3.90
4	5-②	再生可能エネルギーに関する環境教育により、子どもと家族の環境意識を高める	43.95	40.33	3.62
5	15-③	子育て支援に関わる多様な人々のネットワークをつくり参加する	55.11	51.67	3.44
6	14-⑤	公共空間はユニバーサルデザインの環境整備を進める	51.13	50.00	1.13
7	18-⑤	地区ごとに地区ビジョンを充実させ、地区活動とコミュニティづくりを進める	48.81	48.00	0.81
8	15-①	子育て世代を中心にこれからの子育て支援のあり方を検討する仕組みをつくる	50.74	50.00	0.74
9	6-⑦	環境にやさしく安全安心でおいしい農畜産物を充実させる	54.75	54.33	0.42
10	15-④	幼児センターや子育て支援センター等各種保育教育機関の仕組みを強化する	58.67	58.60	0.07

(3) 負のギャップが大きい政策項目（下位 10 位）※住民の満足度よりも行政の達成度合いが相対的に高い

順位		政策項目	アンケート 評価	現状 評価	ギャップ
1	16-④	ユニバーサルデザインの考え方による安全安心な生活環境を実現する	43.73	83.00	-39.27
2	17-⑤	災害時、応急業務や非常時優先業務の継続を可能とする役場庁舎を整備する	49.06	86.67	-37.61
3	16-③	障がいのある人が自立し充実した生活を送るために、相談支援体制の整備と福祉の充実を図る	47.13	83.00	-35.87
4	16-②	障がいのある人への教育的支援、就労支援、保健・医療・リハビリテーション支援を行う	47.78	83.00	-35.22
5	4-⑥	総合交通体系の整備により広域的な利便性を確保する	28.35	60.00	-31.65
6	17-①	地域防災計画（一般、原子力）を見直しする	47.61	78.00	-30.39
7	17-⑥	防災備品や防災備蓄品を整備し、定期的に備品を点検する	48.00	78.00	-30.00
8	17-③	広域の消防体制・救急体制における地域の消防力の充実	60.55	89.00	-28.45
9	14-①	高齢者の社会参加の仕組みをつくる	51.02	79.00	-27.98
10	11-②	芸術文化などを自ら学び創造を行う町民の活動を支援する	49.32	76.40	-27.08

全体として、正のギャップより負のギャップが大きいのは、住民アンケートに比べて行政の現状評価の値が相対的に高いため。

特に着目すべき点としては、負のギャップであり、行政の達成度合いに対して、住民がその恩恵を十分に実感できていない、あるいは住民との評価のポイントに齟齬があると言える。そのため、事業の内容や進め方の見直しについて検討が必要となる可能性がある。

※ 資料（評価項目の整理と各評価の値）

戦略推進プランの領域	コード	政策項目	2019アンケート	アンケート評価					現状評価 R3	ギャップ		絶対値	
				満足 1	やや満足 2	やや不満 3	不満 4	評価の 指標化		100点 換算	両評価 の平均		両評価 の差
(1)土地利用	1-①	準都市計画等により良好な自然景観を守り育てる	(4)-9 準都市計画区域のエリアの現状について	8.8%	33.9%	33.6%	23.7%	2.72	42.64	60.00	51.32	-17.36	17.36
	1-②	土地利用に関する全体構想を描く	(4)-8 ニセコ町の土地利用が適切に行われているか	10.3%	25.4%	35.8%	28.5%	2.82	39.20	35.00	37.10	4.20	4.20
(2)自然環境	2-①	地下水や源、河川等の水環境を守る	(4)-6 市街地やリゾート地、農地における河川環境の保全について	15.0%	43.7%	29.5%	11.8%	2.38	53.95	70.00	61.97	-16.05	16.05
	2-②	天然林や人工林等の緑環境を守り育てる	(4)-7 市街地やリゾート地、農地における森林など緑環境の保全について	15.2%	36.0%	30.2%	18.5%	2.52	49.32	70.00	59.66	-20.68	20.68
(3)生活環境	3-①	環境への配慮を評価する仕組みをつくる	(4)-1 環境への配慮が行われているかを評価する仕組みについて	14.4%	47.1%	24.4%	14.1%	2.38	53.90	50.00	51.95	-3.90	3.90
	3-②	水源地利の開発を防ぎ、上水道の水源地を守る	(4)-4 水源や水源地周辺の保全について	23.1%	46.8%	19.2%	10.9%	2.18	60.68	64.00	62.34	-3.32	3.32
	3-③	川を汚さないために、生活排水対策を進める	(4)-3 公共下水道や合併処理浄化槽など排水処理による水環境の保全について	22.4%	49.1%	18.9%	9.6%	2.16	61.40	74.00	67.70	-12.60	12.60
	3-④	ごみ総量削減に向けごみ分別の精度を上げ、リサイクルの仕組みを改善する	(4)-2 ごみの分別やリサイクルの取組みなどについて	25.6%	47.2%	17.6%	9.6%	2.11	62.90	70.00	66.45	-7.10	7.10
	3-⑤	安全・安心でおいしい水を供給する	(4)-5 安全・安心でおいしい水の供給について	39.4%	45.0%	10.5%	5.0%	1.81	72.94	77.00	74.97	-4.06	4.06
(4)生活基盤	4-①	必要な生活空間が確保できる公営住宅に入居できるよう居住調整の仕組みをつくる	(6)-3 町営住宅の広さと居住者の家族構成が見合うような調整が行われているか	11.2%	37.3%	29.2%	22.4%	2.63	45.76	65.00	55.38	-19.24	19.24
	4-②	民間住宅の建設を促進し、住宅不足を解消する	(6)-5 住宅不足を解消するための、民間住宅の建設促進について	8.6%	37.4%	35.4%	18.7%	2.64	45.29	58.50	51.89	-13.21	13.21
	4-③	市街住宅地にも誇りに思える景観をつくる	(6)-1 現在住んでいる居住地区周辺の景観や環境について	27.6%	49.4%	13.0%	10.1%	2.06	64.80	80.00	72.40	-15.20	15.20
	4-④	ニセコ町全体のランドデザインを描く	(7)-2 歩いて楽しくなるような景観や環境の道づくりが行われているか	7.8%	37.1%	35.1%	20.0%	2.67	44.25	63.50	53.87	-19.25	19.25
	4-⑤	利便性の高い公共交通（バス等）を地域に導入する	(7)-4 デマンドバス「にこっとBUS」の利便性などについて	12.6%	37.0%	28.0%	22.5%	2.60	46.55	57.50	52.02	-10.95	10.95
	4-⑥	総合交通体系の整備により広域的な利便性を確保する	(7)-5 公共交通機関（JRやバスなど）の使いやすさについて	4.7%	16.6%	37.7%	41.0%	3.15	28.35	60.00	44.17	-31.65	31.65
	4-⑦	老朽化した既存の公営住宅の長寿命化を図る	(6)-2 町営住宅を修理しながら長く使うことについて	27.5%	53.1%	12.8%	6.5%	1.98	67.25	78.33	72.79	-11.09	11.09
	4-⑧	町道・林道の整備及び適正な維持管理を進める	(7)-1 町道や道道など生活道路の整備状況について	14.2%	49.9%	22.5%	13.4%	2.35	54.94	80.00	67.47	-25.06	25.06
	4-⑨	除排雪により冬季間の町道の安全を確保する	(6)-6 現在住んでいる居住地区周辺の生活道路の除排雪について	22.3%	38.3%	21.4%	17.9%	2.35	55.01	75.00	65.00	-19.99	19.99
(5)エネルギー	5-①	地域の特性に見合った多様な再生可能エネルギーをつくり、使う	(5)-1 地域の実状に見合った省エネや多様な再生可能エネルギーの利用について	7.3%	40.2%	36.9%	15.6%	2.61	46.40	60.00	53.20	-13.60	13.60
	5-②	再生可能エネルギーに関する環境教育により、子どもと家族の環境意識を高める	(5)-6 「地域における省エネと再生可能エネルギー活用」全体についての満足度は？	8.1%	34.2%	39.0%	18.6%	2.68	43.95	40.33	42.14	-3.62	3.62
	5-③	温室効果ガスを減らす生活や仕事のスタイルに転換する	(5)-3 暮らしや経済活動における二酸化炭素削減の取組について	10.9%	39.6%	34.7%	14.7%	2.53	48.89	51.50	50.19	-2.61	2.61
(6)農林業	6-①	農業生産基盤の整備を環境や農村景観に配慮して進める	(14)-5 ニセコらし農産物について	12.0%	48.1%	26.1%	13.8%	2.42	52.75	67.00	59.87	-14.25	14.25
	6-②	国営緊急農地再編整備事業を実施し、農地整備水準を高める	(14)-8 農地の保全状態について（重複）	7.9%	40.2%	33.1%	18.9%	2.63	45.67	50.00	47.83	-4.33	4.33
	6-③	農地中間管理機構を活用し、農用地の利用集積を図る	(14)-8 農地の保全状態について（重複）	7.9%	40.2%	33.1%	18.9%	2.63	45.67	60.50	53.08	-14.83	14.83
	6-④	地域で話し合いながら集落の再編を進める	(14)-9 地域合意に基づく農村地区の集落再編について	7.9%	36.1%	37.6%	18.3%	2.66	44.55	50.00	47.28	-5.45	5.45
	6-⑤	共同経営体や農作業の受託をする組織をつくり育てる	(14)-7 共同経営体や農作業の受託をする組織を作り育てることについて	7.1%	32.2%	40.3%	20.4%	2.74	42.02	51.50	46.76	-9.48	9.48
	6-⑥	地域ぐるみで農業の担い手を確保し育てる	(14)-3 担い手や後継者の育成などがなされているか	5.9%	26.7%	38.4%	29.0%	2.91	36.47	62.50	49.49	-26.03	26.03
	6-⑦	環境にやさしく安全安心でおいしい農畜産物を充実させる	(14)-10 基幹農作物の安定生産と、多様な農作物の生産について	6.9%	36.4%	43.3%	13.4%	2.63	45.62	51.00	48.31	-5.38	5.38
	6-⑧	都市住民との交流を深めるグリーンツーリズムを進める	(14)-2 都市住民との交流を深めるグリーンツーリズムの現状について	6.9%	36.4%	43.3%	13.4%	2.63	45.62	51.00	48.31	-5.38	5.38
	6-⑨	林業労働者の確保や林業経営の健全化を進める	(15)-1 林業労働者の確保や林業経営の状況について	8.0%	28.8%	33.6%	29.6%	2.85	38.40	50.00	44.20	-11.60	11.60
	6-⑩	生産性の高い強い農業経営を行う	(14)-6 農業への支援システムづくりについて	7.1%	33.3%	39.1%	20.4%	2.73	42.37	64.00	53.19	-21.63	21.63
	6-⑪	環境にやさしい農産物のブランド化を進める	(14)-4 環境と調和したクリーン農業によるブランド化の展開について	7.3%	41.0%	37.7%	13.9%	2.58	47.25	64.00	55.63	-16.75	16.75
	6-⑫	農畜産物の地産地消をもとに6次産業化を進める	(14)-1 地元住民消費者や他産業と連携する新たな農業の展開について	6.7%	40.7%	38.9%	13.7%	2.60	46.29	62.50	54.65	-15.71	15.71
	6-⑬	農地を保全し美しい景観を守る	(14)-8 農地の保全状態について（重複）	7.9%	40.2%	33.1%	18.9%	2.63	45.67	68.00	56.83	-22.33	22.33
6-⑭	森林の公益的機能を重視した計画的な森林づくりを行う	(15)-2 計画的な森林づくりの状況について	6.7%	27.3%	32.7%	33.3%	2.93	35.78	51.67	43.72	-15.89	15.89	
(7)商工業	7-①	地元企業間や外国企業相互に、連携しやすいビジネスサポートシステムをつくる	(16)-1 観光や農業等他分野と連携した魅力ある地元産品づくりについて	7.5%	40.2%	32.2%	20.1%	2.65	45.05	45.00	45.03	0.05	0.05
	7-②	ビジネス誘致のルールをもとに、国内外の企業誘致活動を進める	(13)-6 大規模なリゾート観光開発の進め方について	6.8%	23.6%	33.9%	35.8%	2.99	33.79	57.00	45.39	-23.21	23.21
	7-③	時代に合わせた道の駅ニセココンピュータのあり方を検討し、つくり出す	(16)-3 道の駅コンピュータラジと周辺のショッピングエリアについて	12.3%	44.6%	29.0%	14.0%	2.45	51.74	73.00	62.37	-21.26	21.26
	7-④	地域課題を解決するビジネスを起こす	(16)-6 小規模であっても多様なビジネスが起業・創業されているか	6.1%	35.2%	31.7%	26.9%	2.79	40.18	50.00	45.09	-9.82	9.82
	7-⑤	地域内経済構造の変化に応じた商業活性化	(16)-4 観光産業との経済循環について	7.0%	34.6%	39.5%	18.9%	2.70	43.24	50.00	46.62	-6.76	6.76
	8-①	農業・商業・工業と連携しながら、地域全体で観光客を迎え入れる体制をつくる	(13)-1 農業など他産業と連携する観光産業が活性化しているか	9.5%	43.0%	34.0%	13.4%	2.51	49.57	52.50	51.04	-2.93	2.93
	8-②	多様な組織や人々が連携して国内外観光客の受け入れ環境を向上させる	(13)-5 国内や海外からの観光客に対する住民のおもてなしについて（重複）	8.4%	39.8%	35.8%	16.0%	2.59	46.90	56.33	51.62	-9.43	9.43
(8)観光	8-③	各国・各地域に合わせてニセコ町の紹介の仕方を変える	(13)-5 国内や海外からの観光客に対する住民のおもてなしについて（重複）	8.4%	39.8%	35.8%	16.0%	2.59	46.90	60.00	53.45	-13.10	13.10
	8-④	リゾート観光エリアと市街地商店街が連携するための構想を描く	(13)-7 リゾート観光エリアと市街地商店街の経済循環について	5.2%	16.7%	41.5%	36.6%	3.10	30.15	45.00	37.57	-14.85	14.85
	8-⑤	リゾートやビジネスの国際化をもとに、会議などを誘致する	(13)-3 会議、視察、大会、展示会などの誘致と開催について	8.9%	38.0%	35.0%	18.1%	2.62	45.91	60.00	52.96	-14.09	14.09
	8-⑥	MICEを支える地域住民の活躍の場をつくる	(20)-3 国際交流活動を支える取組について	10.3%	53.1%	26.9%	9.7%	2.36	54.67	60.00	57.33	-5.33	5.33
	8-⑦	外国人リゾート客等を対象とするさまざまなビジネスやサービスを展開する	(13)-2 魅力的なイベント等による新たな観光の掘り起こしについて	8.6%	35.7%	37.9%	17.9%	2.65	45.00	45.00	45.00	0.00	0.00
	9-①	幼児センターから高校までの学校間の連携を密にする仕組みをつくる	(1)-5 幼児センターから高等学校まで連携して、教育や子育てを向上させているか	11.1%	44.3%	30.1%	14.5%	2.48	50.63	63.60	57.12	-12.97	12.97
	9-②	学校における子どもの教育を地域全体が支え推し進める	(1)-6 学校教育と地域住民は連携して教育環境や内容の充実を図っているか	9.9%	44.9%	34.3%	11.0%	2.46	51.24	66.13	58.69	-14.90	14.90
(10)社会教育	9-③	国際化・情報化に対応できる幼児教育・学校教育・生涯教育を進める	(1)-4 国際化や情報化に対応できる子ども教育について	13.3%	49.2%	26.2%	11.3%	2.36	54.82	65.50	60.16	-10.68	10.68
	10-①	子どもから大人まで、住民が地域の中で生涯にわたって学べる仕組みをつくる	(2)-1 「あそぶっく」が地域住民の学びの場になっているか	25.1%	52.1%	16.2%	6.5%	2.04	65.27	73.50	69.39	-8.23	8.23
	(11)芸術・文化	11-①	文化遺産の発掘や保護活動を進める	(3)-3 先人の知恵や経験などの文化遺産を発掘・保全する活動について	13.7%	51.0%	25.8%	9.6%	2.31	56.26	69.33	62.80	-13.07
(12)スポーツ	11-②	芸術文化などを自ら学び創造を行う町民の活動を支援する	(3)-7 町民の文化活動に対する行政の支援について	15.2%	51.0%	30.2%	18.5%	2.52	49.32	76.40	62.86	-27.08	27.08
	12-①	気楽にスポーツができる仕組みを拡充する	(2)-5 町民が利用するスポーツ施設について	12.9%	43.9%	25.4%	17.7%	2.48	50.68	65.00	57.84	-14.32	14.32
	12-②	町民だけでなくスポーツ合宿で利用できる施設のあり方を検討する	(2)-6 スポーツ合宿の誘致が可能な施設について	5.8%	25.5%	40.3%	28.4%	2.91	36.21	15.00	25.61	21.21	21.21
(13)健康・医療	13-①	健康的な食習慣と自分にあった運動で、病気にならない生活をすごす	(9)-2 健康的な食生活と、自分にあった運動について	12.5%	54.5%	26.9%	6.0%	2.26	57.85	68.50	63.17	-10.65	10.65
	13-②	健康診断の受診率を向上させ、予防医療を推進する	(9)-3 健康診断の受診率を向上させる取組について	12.8%	55.4%	24.4%	7.4%	2.26	57.88	72.50	65.19	-14.62	14.62
	13-③	心身の健康を維持するため、ストレスの解消、健康な歯や口腔づくり、禁煙等に努める	(9)-1 長く元気で暮らせるための健康づくりの取組について（重複）	12.8%	55.3%	24.8%	7.1%	2.26	57.92	65.00	61.46	-7.08	7.08
	13-④	健康保険、介護保険、医療機関等の広域的取り組みを強化する	(9)-4 健康保険、介護保険、医療機関等の広域的取組について	10.8%	46.9%	32.2%	10.1%	2.42	52.83	69.67	61.25	-16.84	16.84
	13-⑤	スポーツや食生活、多様な学習活動等が結びつき、生涯にわたって楽しめる健康づくりを進める	(9)-1 長く元気で暮らせるための健康づくりの取組について（重複）	12.8%	55.3%	24.8%	7.1%	2.26	57.92	65.00	61.46	-7.08	7.08
(14)高齢者福祉	14-①	高齢者の社会参加の仕組みをつくる	(10)-2 高齢者が外出し社会参加する機会について	9.6%	45.2%	33.8%	11.4%	2.47	51.02	79.00	65.01	-27.98	27.98
	14-②	高齢者の健康づくりを進める各種プログラムをつくる	(9)-1 長く元気で暮らせるための健康づくりの取組について（重複）	12.8%	55.3%	24.8%	7.1%	2.26	57.92	65.00	61.46	-7.08	7.08
	14-③	日常や災害時に高齢者を守る防犯・防災の仕組みをつくる	(10)-4 災害や犯罪などから高齢者を守る取組について	6.5%	32.2%	46.4%	14.9%	2.70	43.48	68.00	55.74	-24.52	24.52
	14-④	高齢者との心の交流を図る見守りネットワークをつくり参加する	(10)-1 高齢者を地域で助け合う身近な見守り、介護、福祉について	10.1%	43.7%	35.3%	10.9%	2.47	50.98	70.00	60.49	-19.02	19.02
	14-⑤	公共空間はユニバーサルデザインの環境整備を進める	(10)-3 段差など使いにくい公共施設は解消されているか	8.9%	46.9%	32.8%	11.4%	2.47	51.13	50.00	50.56	1.13	1.13
(15)児童福祉	15-①	子育て世代を中心にこれからの子育て支援のあり方を検討する仕組みをつくる	(11)-3 子育ての悩みを一人で抱えずに相談や交流できる仕組みについて（重複）	8.4%	46.2%	34.5%	10.8%	2.48	50.74	50.00	50.37	0.74	0.74
	15-②	児童虐待の未然防止の仕組みをつくる	(11)-3 子育ての悩みを一人で抱えずに相談や交流できる仕組みについて（重複）	8.4%	46.2%	34.5%	10.8%	2.48	50.74	77.00	63.87	-26.26	26.26
	15-③	子育て支援に関わる多様な人々のネットワークをつくり参加する	(11)-1 子育て支援に関わる多様な人々のネットワークについて	10.5%	51.6%	30.6%	7.3%	2.35	55.11	51.67	53.39	3.44	3.44
	15-④	幼児センターや子育て支援センター等各種保育教育機関の仕組みを強化する	(11)-6 幼児センター、子育て支援センターなどの取組について	12.8%	58.1%	21.3%	7.8%	2.24	58.67	58.60	58.64	0.07	0.07
	15-⑤	男女が協力して、子育てしやすい家庭環境をつくる	(11)-4 家庭において家族が子育てに協力し合う男女共同の取組について	8.6%	48.5%	32.6%	10.3%	2.45	51.79	60.00	55.89	-8.21	8.21
(16)障がい者福祉	15-⑥	子育てを支援する職場の環境づくりを進める	(11)-2 子育てをしながら安心して働くことができる職場環境について	8.3%	39.4%	37.5%	14.8%	2.59	47.10	50.00	48.55	-2.90	2.90
	16-①	相互扶助の精神により支え助け合い、ともに暮らす地域福祉活動を進める	(12)-1 相互扶助の精神により支え助け合い、共に暮らす地域福祉活動について	9.5%	44.2%	31.0%	15.3%	2.52	49.31	62.00	55.66	-12.69	12.69
	16-②	障がいのある人への教育的支援、就労支援、保健・医療・リハビリテーション支援を行う	(12)-2 障がい者への、教育支援、就労支援、保健・医療・リハビリ支援について	8.6%	41.6%	34.3%	15.5%	2.57	47.7				